

交通騒音

自動車騒音に係る環境基準の達成状況を把握するために、交通騒音の実態調査を行っています。
令和4年度は、島田岡部線、一般国道1号(藤枝バイパス)を調査しました。

島田岡部線交通騒音測定結果

(単位：デシベル)

時間の区分	環境基準	H30	R01	R02	R03	R04
昼間(6時~22時)	70	63.2	63.1	62.4	64.7	68.0
夜間(22時~6時)	65	61.6	58.4	57.6	59.5	64.0

一般国道1号(藤枝バイパス)交通騒音測定結果

(単位：デシベル)

時間の区分	環境基準	H30	R01	R02	R03	R04
昼間(6時~22時)	70	55.9	55.6	54.7	55.1	58.0
夜間(22時~6時)	65	53.1	54.2	53.4	52.6	55.0

幹線道路に面した地域の環境基準の達成状況を把握するため、交通騒音調査を行っています。
令和4年度は、以下の路線を対象に調査しました。

幹線道路別環境基準の達成状況

調査日時：令和4年12月15日(木)~16日(金)

(単位：デシベル、戸、%)

調査路線名 (調査地点)	環境基準 (沿道)	測定値 (沿道)	測定値 (背後地)	住居 戸数	基準値 以下	基準値 超過	達成率
一般国道1号 (堀之内869-1)	昼間 70	58	45	415	415	0	100
	夜間 65	55	42		408	7	98.3
藤枝大井川線 (田沼4丁目5-15)	昼間 70	67	40	494	494	0	100
	夜間 65	63	38		493	1	99.8
焼津森線 (仮宿1472)	昼間 70	67	46	40	40	0	100
	夜間 65	62	40		40	0	100

令和5年版 ふじえだの環境(概要版)

編集 藤枝市環境水道部 生活環境課

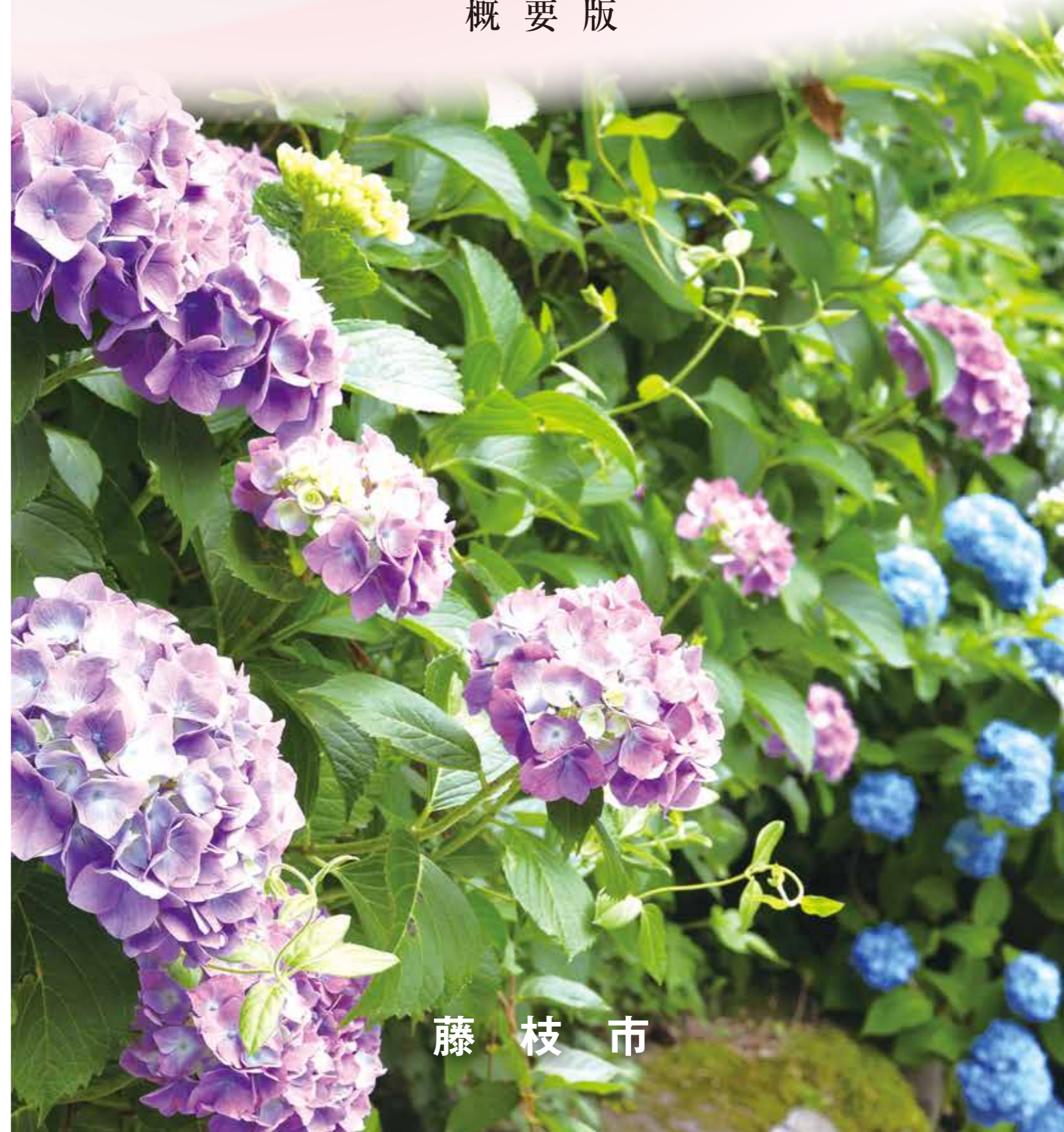
〒426-0026 藤枝市岡出山二丁目15-25

電話：054-643-3681 FAX：054-631-9083

令和5年版

ふじえだの環境

概要版



藤枝市

快適な生活環境の確保

～健康で安心な暮らしを守ります～

環境保全調査結果の概要

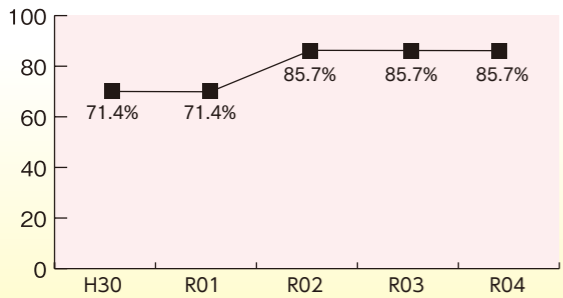
- 静岡県環境基準適用河川は、瀬戸川をはじめとして市内に5河川あります。令和4年度の環境基準達成状況(BOD75% 水質値)は85.7%となっています。
- 令和4年度に市民から寄せられた苦情の件数は84件あり、大気汚染の苦情が37件、次いで騒音が24件、悪臭が11件、水質汚濁が6件、振動が1件ありました。
- 令和4年度の大気測定結果では、二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、一酸化炭素及び二酸化窒素の環境基準の達成率が100%となっています。
- 令和4年度交通騒音調査結果では、島田岡部線、一般国道1号(藤枝バイパス)において実施し、それぞれ環境基準を達成しています。また、自動車騒音の常時監視による面的評価調査結果では、一般国道1号、藤枝大井川線、焼津森線において環境基準を達成しており、達成率は一般国道1号98.3%、藤枝大井川線99.8%、焼津森線100%となりました。

水質の状況

公共用水域の水質調査として12河川18箇所、水質(pH、BOD、SS、ダイオキシン類等)の調査を行い、河川水質の汚濁状況について把握しました。また、公共用水域に水を排出する事業場の排水調査を実施し、令和4年度は37事業場の調査を行いました。

水質汚濁に係る環境基準の達成状況

(BOD75% 水質値)



※目標値(令和5年度):5河川7地点85.7%



河川水質調査

苦情発生状況

種類	年度	H30	R01	R02	R03	R04
大気汚染		9	10	11	5	37
水質汚濁		0	3	4	5	6
騒音		8	11	11	9	24
振動		0	1	0	0	1
悪臭		12	8	6	8	11
その他		2	1	0	0	5
合計		31	34	32	27	84

※令和4年度から1回で対応を終了した軽度の事案や、法律・条例などの規制対象にならない事案も苦情件数に含めることにしたため、件数が増加している。

大気測定と光化学オキシダント

環境大気測定局(藤枝市高柳)で大気汚染の常時監視を行っています。二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、一酸化炭素及び二酸化窒素の大気汚染に係る環境基準は全て達成しています。

また、紫外線が強く、気温が高い期間は、光化学オキシダントが発生しやすくなるため、光化学オキシダントの監視の強化を図り、注意報などが発令された場合には市民の皆様と同報無線などでお知らせします。令和4年度の監視強化期間は、5月1日から9月30日の間で、当該地域(志太・川根地区)では、注意報の発令はありませんでした。



環境大気測定局(藤枝市高柳)

大気汚染に係る環境基準の達成状況

物質名	年度	H30	R01	R02	R03	R04
二酸化硫黄		○	○	○	○	○
浮遊粒子状物質		○	○	○	○	○
一酸化炭素		○	○	○	○	○
二酸化窒素		○	○	○	○	○

※目標値(令和5年度):全物質100%

光化学オキシダント注意報発令回数・発令日

年度	H30	R01	R02	R03	R04
注意報発令回数	0	0	0	0	0
発令日	-	-	-	-	-

ダイオキシン類

市庁舎屋上で、大気中のダイオキシン類の測定を年2回、5月と11月に実施しています。

環境中のダイオキシン類の測定結果

(単位: pg-TEQ/ m³)

測定月	環境基準	H30	R01	R02	R03	R04
5月	0.6	0.0056	0.0058	0.0062	0.0043	0.0042
11月		0.0074	0.0052	0.0044	0.0048	0.0045

酸性雨

酸性雨については、6月から9月までを監視期間とし、市庁舎屋上で雨水を採取して、pH測定を行っています。

※酸性雨…自動車の排ガスなどによる大気汚染により酸性になった雨で、森林の立ち枯れや湖沼生物の減少などの被害をもたらします。通常pH5.6以下を酸性雨と呼びます。

降雨のpH測定値

月別	年度	H30	R01	R02	R03	R04
6月	平均	4.78	4.37	4.59	4.66	5.65
	最低	4.69	4.33	4.16	4.31	5.16
7月	平均	4.22	4.28	3.83	測定機器故障のため欠測	3.65
	最低	3.70	4.06	3.31		3.09
8月	平均	4.76	4.37	4.38		3.92
	最低	4.03	3.92	4.38		3.56
9月	平均	4.54	4.73	5.54	欠測	
	最低	4.24	4.30	5.54		